

令和3年度 釧路高専出前授業 指導案  
中学生向け

テーマ：「朗読にチャレンジ」

講師：一般教育部門 小田島 本有

1. 指導目標

朗読を実際に体験してもらうことで、その魅力を理解してもらう。

2. 指導内容

講師の朗読、生徒の朗読とアドバイスを通じてその魅力を味わってもらう。

3. 学習キーワード

語り手、聴き手、朗読会

4. 授業展開

| 段階    | 学 習 活 動   | 留 意 点                                   | 時間   |
|-------|---|---|------|
| 学校 PR |   |   | 5分程度 |
| 導入    | ・自己紹介<br>朗読会活動に関わるようになった経緯<br>朗読会活動から学んだもの  | 自らの朗読会活動について紹介する。                       | 10分  |
| 展開    | ・呼吸法,体操<br>体をリラックスさせることが大切<br>・講師の朗読<br>読む速さ, 声の大きさ, 間の取り方, 聴き手への意識<br>・生徒全員で朗読<br>とにかく大きな声で読むことを目標とする。<br>・特定の生徒の朗読<br>個々に応じてアドバイス | 朗読は人に聴いてもらうものなので, まずは心をオープンにすることを目標にする。 | 30分  |
| まとめ   | 今後の朗読会活動<br>生徒の積極的な参加を呼びかける<br>「釧路を朗読の街に」   |   | 5分   |

計 50分